

2019年10月30日 読売新聞 タリ協賛

約70人のボランティアと一緒に、大津市の市立小学校で、樹木の枝切りや雑草の除去を行っています。

トゲのある樹木を放置していくと、子どもたちは安全に校庭で遊べません。樹木が生い茂ると、不審者の隠れ場所になる可能性もあります。

大きな刃物を使いまし、ハチに刺される恐れもあります。活動は午前のみ。休み時間は刃物を片付けるなどの配慮は忘れません。授業の邪魔になるため、機械を使わず手作業です。2時間かけて切つ



奥田 耕治さん 72

(大津市)



## 子どもの安全生きがいに

た枝や雑草はゴミ袋40個分にもなります。

生きがいになっています。

2014年に会社を退職し、活動に加わりました。整備した校庭で児童が元気に走り回っている姿を見ると、うれしくなります。児童から「きれいにしてくれてありがとうございます」と感謝の手紙をもらつた

こともあります。今では私も生きがいになっています。

「わいゆ俱楽部事務局」〒530-8551 読売新聞大阪本社

電話06-6366-2338 (土日祝除く10:00~17:00)

ファックス06-6366-2346 Eメールeditor@ysclub.jp